print (export

Publication number: JP2002216275 A2

Publication country: JAPAN

Publication type: APPLICATION

Publication date: 20020802

Application number: JP20010005651

Application date:

20010112

Priority: JP20010005651 20010112;

Assignee: SOGO KEIBI HOSHO CO LTD:

Assigneestd: SOGO KEIBI HOSHO KK ;

Inventor^{ato}: OGAWA UHITO :

International class 1-7; G08B25/10; H04N7/16; H04N7/173; H04N7/18;

International class⁸; H04N7/18 20060101 LC; H04N7/18 20060101 LA; G08B25/10 20060101 L

C; G08B25/10 20060101 FA; H04N7/16 20060101 FC; H04N7/16 20060101 FA; H04N7/17 20060101 FC; H04N7/17 20060101 FA;

Title: MONITORING SYSTEM

Abstract: PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a monitoring system protecting the

privacy more strongly when confirming an image in a monitoring area by accessing an image server. SOLUTION: In password authentication or an URL input when a portable terminal 200 is confirming the image of a monitoring object 100 by accessing the image server 400, a monitoring management device 300 updates an image page of a predetermined address managed by the image server 400 to an image page of an up-to-date image of the monitoring object 100, it issues a password necessary for a user authentication for accessing the image page or a URL necessary when specifying the image page, and it sends it to the portable terminal 200.

(19)日本国特許庁 (JP) (12) 公開特許公報(A)

(11)特許出職公署番号 特開2002-216275 (P2002-216275A)

(43)公開日 平成14年8月2日(2002.8.2)

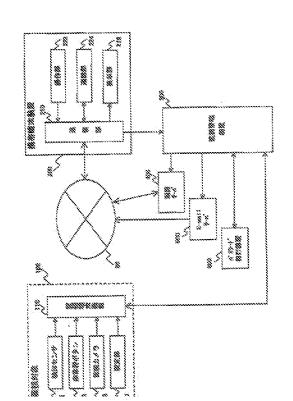
(51) Int.Cl.7		微 别私号	Fl		7-73-1*(参考)		
G088	25/10		G08B 25/10		ľ		
HO4N	7/16 7/173 7/18	830	H04N 7	7/16 7/173 7/18	2		
					630 50087		
					D)	
					Ü		
			家被旅客	末糖求	8 漢の異次艦	OL (全18	A)
(21) 出願書号 (22) 出願日		特 娜 2001-5651(P2001-5651)	(71) 出職人	000202361 綜合警備保障株式会社			
		平成13年1月12日(2001.1.12)	東京都港区元赤板1丁目6番6号 (72)発明者 小川 即人 東京都港区元赤板1丁目6番6号 綜合警 備保障株式会社内				
			(74)代理人	1000891 弁理士			
						3 8 88	ご続く

(54) [発明の名称] 監視システム

(57) 【要約】

【課題】 監視領域の画像を画像サーバにアクセスして 確認する際に、より強調にプライバシー保護を図った監 視システムを提供すること。

【解決手段】 携帯端末装置200が、監視対象100 の画像を画像サーバ400にアクセスして確認しようと する際のパスワード器証またはURL入力において、監 報管理装置300が、画像サーバ400において管理さ れる所定のアドレスの画像ページを、監視対象100の **級新の画像の画像ページに更新するとともに、上記画像** ページにアクセスするためのユーザ認証に必要なパスワ ードまたは画像ページ特定時に必要なURLを発行して 携帯端末装置200に送信する。



(特許請求の範囲)

【譲求項1】 監視領域の整備状態に関する情報、保安 状態に関する情報、監視区域内を撮影した顕像の少なく とも1つを送信する監視端末装置と、監視端末装置から の受信信号に基づいて文字、配号、図、関像の少なくと も1つにより作成される顕像ページを管理する顕像サー バ装置と、前記國像サーバ装置にアクセスして画像ペー ジを表示する携帯端末装置と、を具備して構成される監 視システムにおいて、

前記携帯端末装置は、操作に応じてパスワード要求信号 18 を送信し、前記携帯端末装置からのパスワード要求信号 を受信すると、前記監視端末装置から監視領域の警備状 能に関する情報、保安状態に関する情報、監視区域内を 撮影した画像の少なくとも1つを取得して前記画像サー パの画像ページを更新するとともに、前記携帯端末装置 が前記画像サーバ装置にアクセスして画像ページを表示 する際に必要なパスワードを発行し、発行したパスワー ドを前記携帯端末装置に送信する監視管理装置を備えた ことを特徴とする監視システム。

【請求項2】 監視領域の警備状態に関する情報、保安 20 状態に関する情報、監視区域内を撮影した画像の少なく とも1つを送信する監視端末装置と、監視端末装置から の受信信号に基づいて文字、記号、図、画像の少なくと も1つにより作成される画像ページを管理する画像サー バ装置と、前記画像サーバ装置にアクセスして画像ページを表示する携帯端末装置と、を具備して構成される監 視システムにおいて、

前記監視端末装置は、監視領域内で異常が発生したとき に監視領域の警備状態に関する情報、保安状態に関する 情報、監視区域内を撮影した画像の少なくとも1つを送 30 信し、前記監視端末装置から監視領域の警備状態に関す る情報、保安状態に関する情報、監視区域内を撮影した 顕像の少なくとも1つを受信すると、当該受信信号に基 づいて前記画像サーバの画像ページを更新するととも に、前記携帯端末装置が前記画像サーバ装置にアクセス して画像ページを表示する際に必要なパスワードを発行 し、発行したパスワードを前記携帯端末装置に送信する 監視管理装置を備えたことを特徴とする監視システム。

【請求項3】 前配監視管理装置は、発行したパスワードを前配携帯端末装置に電子メールにより送信すること 40 を特徴とする請求項1または2のいずれか1項に配載の 監視システム。

【請求項4】 監視領域の警備状態に関する情報、保安 状態に関する情報、監視区域内を撮影した画像の少なく とも1つを送信する監視端末装置と、監視端末装置から の受信信号に基づいて文字、記号、図、画像の少なくと も1つにより作成される画像ページを管理する画像サー バ装置と、前記画像サーバ装置にアクセスして画像ペー ジを表示する携帯端末装置と、を具備して構成される監 前記携帯端末装置は、操作に応じてURL要求信号を送 信し、前記携帯端末装置からのURL要求信号を受信す ると、前記監視端末装置から監視領域の警備状態に関す る情報、保安状盤に関する情報、監視区域内を撮影した 個像の少なくとも1つを取得して前記画像サーバの画像 ページを更新するとともに、前記携帯端末装置が前記画 像ページを特定する際に必要なアドレスとなるURL

2

(Uniform Resource Locator) を発行し、発行したURLを前配携帯端末装置に送信する監視管理装置を備えたことを特徴とする監視システム。

【館求項5】 監視領域の警備状態に関する情報、保安 状態に関する情報、監視区域内を摄影した画像の少なく とも1つを送信する監視線末装置と、監視線末装置から の受信信号に基づいて文字、記号、関、画像の少なくと も1つにより作成される関像ページを管理する関像サー バ装置と、前記画像サーバ装置にアクセスして画像ペー ジを表示する携帯端末装置と、を具備して構成される監 視システムにおいて、

前記監視端末装置は、監視銀域内で異常が発生したとき に監視領域の警備状態に関する情報、保安状態に関する 情報、監視区域内を撮影した関像の少なくとも1つを送 信し、前記監視端末装置から監視領域の警備状態に関す る情報、保安状態に関する情報、監視区域内を撮影した 関像の少なくとも1つを受信すると、当該受信信号に基 づいて前記関像サーバの関像ページを更新するととも に、前記携帯端末装置が前記関像ページを特定する際に 必要なアドレスとなるURLを発行し、発行したURL を前記携帯端末装置に送信する監視管理装置を備えたこ とを特徴とする監視システム。

【請求項6】 前記監視管理装置は、発行したURLを 前記携帯端末装置に電子メールにより送信することを特 徴とする請求項4または5のいずれか1項に記載の監視 システム。

【発明の詳細な説明】

100011

【発明の属する技術分野】本発明は、異常検知センサ、 非常押ポタンおよび監視カメラ等が設置された趣物等の 監視対象領域において、異常検知センサにより異常事態 が検知された路や非常押ポタンが操作された路、または ユーザが要求した際に、監視カメラによって撮影された 囲像や異常の内容等をユーザが携帯する携帯端末装置上 で確認できる監視システムに関するものである。

[0002]

【従来の技術】従来より、建物等の監視対象に、不法侵入、火災、ガス満れ等を検知する異常検知センサを設置し、異常検知センサが上記各種異常事態の発生を検知した際に、その監視対象の住人等が携帯端末上でその選報を受けることができる監視システムが知られている。こ

対する処骸方法(警備会社への出動要請等)を任意に決 定するようにしている。

【0003】また。上記監視システムにおいて、住人等が携帯場末上で監視対象の警備状態(警備中であるか警備解除中であるか)や保安状態(窓や罪の関閉状態、異常状態の有無、設備機器の故障の有無等)を文字や記号あるいは図により表示し、監視対象の状況を確認することができるようにしている。

【0004】さらに、上鉛監視システムにおいて、監視 対象に監視カメラを設け、上記異常検知センサが異常検 10 知した際に、監視カメラによって撮影された囲像を携帯 端末上に表示可能にすることで、通報を受けた者が監視 対象の状況を確認することができ、これによりより適切 な処置方法の判断をおこなうことができるようにした監 視システムが知られている。

【0005】特に、監視区域の警備状態や保安状態あるいは開像の表示を可能とした監視システムでは、監視対象領域内の様子を確認する際、概念の第三者による監視対象領域内の観音見防止やプライパシー保護等の理由から、開像を見るためにパスワードの入力を条件としている。監視システムにおいて、このようなパスワード入力による表示は、例えば、特開2000-40196号、特開2000-3608号、特開210-40485号に開示されている。

[0006]

【発明が解決しようとする誤類】しかしながら、上紀後来の監視システムでは、バスワードが固定であるため、一度第三者にバスワードが盗まれてしまうと、その後はその第三者が常に監接対象領域内の様子を見ることができてしまうという問題があった。

[9007] また。このような問題を解決するため、定 期的に暗証券号を変更する等の対策も考えられるが、こ の作業を住人等の本階模システムの利用者が定期的にお こなうには手間がかかるという問題がある。

【0008】本発明は、上記課題を解決するためになされたものであり、監視対象の関係者が保持する端末装置上にて監視対象領域での異常の発生を監視することができる監視システムにおいて、監視区域の警備状態や保安状態および関係を確認するためのバスワードやURL

(Unlform Resource Locator) を必要に応じて自動的に変更することで、安全性の向上とプライバシー保護を図った監視システムを提供することを目的とする。

[00009]

【課題を解決するための手段】上述した課題を解決し、 目的を達成するため、請求項1にかかる監視システムに あっては、監視領域の警備状態に関する情報、保安状態 に関する情報、監視区域内を撮影した画像の少なくとも 1つを送信する監視端末装置と、監視端末装置からの受 つにより作成される画像ページを管理する画像サーバ装置と、前記画像サーバ装置にアクセスして画像ページを表示する携帯端末装置と、を具備して構成される監視システムにおいて、前記携帯端末装置は、操作に応じてバスワード要求信号を送信し、前記携帯端末装置からのバスワード要求信号を受信すると、前記監視端末装置からの活象を接近域の警備状態に関する情報、保安状態に関する情報、監視区域内を撮影した画像の少なくとも1つを取得して前記画像サーバの画像ページを更新するとともに、前記携帯端末装置が前記画像サーバ装置にアクセスして画像ページを表示する際に必要なパスワードを発行し、発行したパスワードを前記携帯端末装置に通信する監視管理装置を備えたことを特徴とする。

4.

【0010】この発明によれば、携帯端末装置が、監視 ਿ 2010】この発明によれば、携帯端末装置が、監視 を対象を顕像サーバ装置に対して、バスワードの発行を 要求し、監視管理装置が、この要求に対して、関像サーバ装置において管理される所定のアドレスの関像ページ を、監視領域の最新の関像の囲像ページに更新するとと もに、上記画像ページにアクセスするためのユーザ部延 に必要なパスワードを発行して携帯端末装置に送信する ので、ユーザは、必要に応じてそのパスワードを用いて 監視領域の顕像を確認することができる。

(0011)また、請求項2にかかる監視システムにあ っては、監視領域の警備状態に関する情報、保安状態に 関する情報、監視区域内を撮影した画像の少なくとも1 つを送信する監視端末装置と、監視端末装置からの受信 借号に基づいて文字、韶号、図、画像の少なくともよつ により作成される画像ページを管理する画像サーバ装置 と、前記画像サーバ装置にアクセスして画像ページを表 元する携帯端末装置と、を具備して構成される監視シス テムにおいて、前距監視端末装置は、監視領域内で異常 が発生したときに監視領域の警備状態に関する情報、保 安状態に関する情報、監視区域内を撮影した画像の少な くとも1つを送信し、前記監視端末装置から監視領域の 警備状態に関する情報、保安状態に関する情報、監視区 域内を撮影した画像の少なくとも1つを受信すると、当 該受信信号に基づいて前記画像サーバの画像ページを更 新するとともに、前記携帯端末装置が前記画像サーバ装 40 燃にアクセスして画像ページを表示する際に必要なバス ワードを発行し、発行したパスワードを前配携帯職末装 器に送信する監視管理装置を備えたことを特徴とする。

【0012】この発明によれば、監視領域において異常が発生した場合に監視線末装置から監視管理装置に対して各種情報や囲像が送信された際に、監視管理装置が、 固像サーバ装置において管理される所定のURLの画像ページを更新するとともに、上記画像ページにアクセスするためのユーザ認証に必要なパスワードを発行して携帯端末装置に送信するので、ユーザは、監視領域の異常 の画像を確認することができる。

【0013】また、譲求項3にかかる監視システムにあっては、譲求項1または請求項2のいずれか1項に配載の発明において、前記監視管理装置は、発行したバスワードを前記機帯端未装置に電子メールにより送信することを特徴とする。

【0014】この発明によれば、監視管理装置が、関係ページにアクセスするためのユーザ認能に必要なパスワードを発行して、そのパスワードを電子メールにより携帯端末装置に送信するので、ユーザは、電子メールによ 10 りパスワードを取得して、そのパスワードを用いて監視 領域の関係を確認することができる。

【0015】また、糖菜項4にかかる藍掘システムにあ っては、監視領域の警備状態に関する情報、保安状態に 関する情報、監視区域内を撮影した画像の少なくとも1 つを送信する監視端末装置と、監視端末装置からの受信 借料に基づいて文字、記号、図、画像の少なくとも1つ により作成される画像ページを管理する画像サーバ装置 と、前記画像サーバ装置にアクセスして画像ページを表 元する機構端末装置と、を異備して構成される監視シス 20 テムにおいて、前配携帯端末装置は、操作に応じてUR L要求福号を送信し、前記携帯端束装置からのURL要 求信号を受信すると、前記監視端末装置から監視領域の 警備状態に関する情報、保安状態に関する情報、監視区 域内を撮影した画像の少なくとも1つを取得して前記画 像サーバの画像ページを更新するとともに、前記携帯端 未装置が前記囲像ページを特定する際に必要なアドレス Etauri (Uniform Resource L ocator) を発行し、発行したURLを前記携帯端 末装器に送信する監視管理装置を備えたことを特徴とす。30

【0016】この発明によれば、携帯端末装置が、監視 領域の画像を画像サーバ製器にアクセスして確認しよう とする際のURL入力において、まず、監視管理装置に 対して、URLの発行を要求し、監視管理装置は、この 要求に対して、画像サーバ装置において管理される所定 のURLの画像ページを、監視領域の最新の画像の画像 ページに更新するとともに、上記画像ページを特定する ためのURLを発行し、発行したURLによって上記画 像ページが特定されるようにURLを変更した後、上記 40 URLを携帯端末装置に送信するので、ユーザは、その URLを用いて監視領域の画像を確認することができ る。

【0017】また、誘求項5にかかる監視システムにあっては、監視報域の警備状態に関する情報、保安状態に関する情報、監視区域内を撮影した関像の少なくとも1つを送信する監視端末装置と、監視端末装置からの受信信号に基づいて文字、記号、図、画像の少なくとも1つにより作成される関像ページを管理する画像サーバ装置

示する携帯端末装置と、を具備して構成される監視システムにおいて、前配監視端末装置は、監視領域内で異常が発生したときに監視領域の警備状態に関する情報、保安状態に関する情報、監視区域内を撮影した画像の少なくとも1つを送信し、前配監視端末装置から監視領域の警備状態に関する情報、保安状態に関する情報、監視区域内を撮影した画像の少なくとも1つを受信すると、当該受信信号に基づいて前配画像サーバの画像ページを要新するとともに、前配携帯端末装置が前配画像ページを特定する際に必要なアドレスとなるURLを発行し、発行したURLを前配携帯端末装置に送信する監視管理装置を備えたことを特徴とする。

【0018】この発明によれば、監視領域において異常が発生した場合に監視端末装置から監視管理装置に対して各種情報や画像が送信された際に、監視管理装置が、画像サーバ装置において管理される所定のURLの画像ページを更新するとともに、上記画像ページを特定するためのURLを発行し、発行したURLによって上記画像ページが特定されるようにURLを変更した後、上記URLを携帯端末装置に送信するので、ユーザは、そのURLを用いて監視領域の画像を確認することができる。

[0019] また、請求項6にかかる監視システムにあっては、請求項4または5のいずれか1項に記載の発明において、前記監視管理被嚴は、発行したURLを前記携帯端末装置に電子メールにより送信することを特徴とする。

【0020】この発明によれば、監視管理装置が、画像ベージにアクセスするために必要なURLを発行して、そのURLを電子メールにより携帯端末装置に選信するので、ユーザは、電子メールによりURLを取得して。そのURLを用いて監視領域の画像を確認することができる。

100211

【発明の実施の形態】以下に、本発明にかかる監視システムの実施の形態を関面に基づいて詳細に説明する。なお、この実施の形態によりこの発明が限定されるものではない。

【0022】(実施の形態1)まず、実施の形態1にかかる監視システムについて説明する。実施の形態1にかかる監視システムは、ユーザが携帯する携帯端末装置からの要請により、面像サーバに管理されている監視対象の画像を見るためのパスワードを発行し、発行したパスワードを予め決められた携帯端末装置にメールで通知することを特徴としている。

【0023】図1は、実施の形態1にかかる監視システムの概略構成を示すプロック図である。図1に示す監視システムは、建物全体、ビルの一室、個人宅等の監視したい一定の領域である監視対象100と、監視対象10

等)が所有する携帯端末装置200と、携帯端末装置2 0.0からの画像配信要求を受け付けるとともに、監視対 象100の最新の画像を取得し、パスワードを発行する 監視管理装置300と、を備えて構成される。

【0024】また、実施の形態1にかかる監視システム は、監視対象の画像を保持して管理するとともに、その 画像をWebページとして提供する画像サーバ400 と、携帯端末装置200との電子メール(以下、E-m allと称する。)の送受信を管理制御するE-mai 1サーバ500と、パスワードを発行するバスワード発 18 行装置600と、を備え、これら頭像サーバ400、E -mallサーバも00およびパスワード発行装置50 0は、上記監視管理装置300に接続されている。ま た、機構選束装置200、顕像サーバ400だよびEmaiiサーバもののは、インターネット8.0にも接続 されている。

【0025】図1に示すように、監視対象100には、 検知センサ121、非常押ボタン123、監視カメラ1 2.5、設定部1.2.7 および監視端末装置11.0が設置さ 知する煙感知器、火災による熱を感知する熱感知器。侵 入者を検知するためのマグネットセンサや赤外線検知セ ンサ等の種々のセンサであり、火災や侵入者などの異常 事態を検知した際に異常検知信号を出力する。

[0026] また、非常押ボタン123は、監視対象1 00において怠病人が発生した場合や監視対象100に 強盗が押し入るなどの異常事態発生を範知するために設 けられ、操作されると異常報知信号を出力する。監視力 メラ125は、監視対象100の異常事態発生時におけ る状況を確認するために設けられ、監視対象100を摄 30 像して顕像データを出力する。

(0027) 設定部127は、カードや暗証番号を利用 した操作によって、監視端末装置110の監視状態と監 視解除状態を設定するための手段であり、通常、監視対 第100に人がいる場合は監視解除状態に設定され、不 在となる場合は監視状態に設定される。

[0028] 監視端末装置110は、専用囲線や公衆回 線を介して監視管理装置300と接続されており、上記 した監視カメラ125からの画像データを監視管理装置 300に送信する。なお、この監視端末110は、検知 40 センサル21や非常押ボタン123によって異常が検知 された際に、その道報を携帯端末装置200に発するこ ともできる。

【0029】また、図1に示すように、携帯端末装置2 00は、通信部210、操作部222、通話部2243 よび表示部226を備えて構成され、ここでは携帯電話 を想定している。ここで、通信部210は、インターネ ット80を介して国像サーバ400やE-mailサー パ500と通信し、また無線回線やその他公衆回線を介

エースである。操作部222は、ユーザによってダイヤ ルやその他の応答操作、または携帯端末装置200に付 属している種々の機能を発動させるための複数のボタン やスイッチであり、特に、画像を表示するための各種操 作 (画権表示/非表示、スクロール、画像の切換えな ど)をおこなうための手段である。選話部224は、選 常の電話による送受話をおこなうためのスピーカやマイ クである。そして、表示部226は、画像サーバ400 にアクセスして取得した顕像データを表示する液晶ディ スプレイ等の表示手段である。

-8.

【0030】以下に、実施の形態1にかかる監視システ ムの動作について説明する。図2は、実施の形態1にか かる監視システムの動作を示すフローチャートである。 まず、監視対象100の関係者(住人等)であるユーザ が携帯端末装置200を用いて、監視管理装置300へ とパスワードの発行を要求するパスワード発行要求信号 を送儀する(ステップS101)。このバスワード発行 要求信号には、少なくとも当該携帯端末装置200を護 別するための端末コードが含まれている。なお、携帯端 れる。ここで、検知センサ121は、火災による煙を蘇 20 末装置200と監接管理装置300との間の通信は、特 に確定しないが、例えば無線間線を介しておこなう。 [0031] 監視管理装置300は、監視端末装置11 (Uniform Resource Locato

0に対応する携帯端末装置200の端末コードとURL r)を予め配憶しており、携帯端末装置200からパス ワード発行要求信号を受けると、当該バスワード発行要 求福号に含まれる端末コードに対応する監視端末装置1 10から、監視カメラ128によって撮影された最新の 画像を取得する (ステップS201)。なお、監視管理 装置300と監視端末装置110との間の通信は、特に 関定しないが、例えば公衆の電話回線を介しておこな ã,

[0032] つづいて、監視管理装置300は、取得し た幽像から画像ページを作成し(ステップS202)、 画像サーバ400に対し、当該監視端末装置110の日 RLで特定されるWeb用の画像ページを、新たに作成 した画像ページに更新することを要求する画像ページ更 新要求信号を送信する (ステップS203)。なお、こ の画像ページ更新要求信号には、新たに作成した画像ペ --ジの情報も含まれている。顕像サーバ400は、監視 管理装置300から画像ページ更新要求信号を受ける と、上記所定のURLで特定される画棒ページを、新た に作成された画像ページに更新する(ステップSSO

[0033] 一方で、監視管理装置300は、パスワー ド発行装置 6 0 0 に対し、バスワードの発行を要求する パスワード発行要求信号を遊信する《ステップS20 4) 、パスワード発行装置600は、監視管理装置30 ①からパスワード発行要求信号を受けると、任意のバス たパスワードを監視管理装置300に送信する(ステップS402)。

3

【0034】監視管理装置300は、パスワード発行装置600からパスワードを受けると、関係サーバ400に、上記監視端末装置110の顕像ページを見るためのパスワードを新たに発行されたパスワードに変更するためのパスワード変更要求信号を送信する。 断像サーバ400は、監視管理装置300からパスワード変更要求信号を受けると、上記監視端末装置110の画像ページを見るためのパスワードを上記パスワード変更要求信号に10含まれる新たなパスワードに変更する。

【0035】また、監視管理装置300は、パスワード発行装置600からパスワードを受けると、そのパスワードを記載したE-mallを上記携帯端末装置200定に送信する。このE-mallの送信は、実際には、 強視管理装置300がE-mallサーバ600に対してE-mall送信要求を依頼し(ステップS20 5)、E-mallサーバ500によって携帯端末装置200へと配信される(ステップS501)。

【0036】ユーザは、携帯端末装置200において、 上記E-mallの受信を確認すると、所定のWebページのURL、この場合、監視対象100の画像を確認 することができる個像ページのURLを入力することで (ステップS102),その画像ページを管理している 画像サーバ400へと、上記画像ページの配信を要求す る画像ページ配信要求信号を送信する(ステップS103)。

【0037】 画像サーバ400は、携帯端末装置200から、画像ページ配信要求信号を受けると、そのユーザが画像ページを取得するのに適正であるか否かの認証を30むこなうために、パスワード入力画面を返信する(ステップS302)。携帯端末装置200が、画像サーバ400からパスワード入力画面を取得すると、ユーザは、そのパスワード入力画面の入力フォームに従ってパスワードを入力する(ステップS104)。特に、このパスワードは、上配ステップS501において送信されたジーma11に記載されたパスワードである。

【0038】携帯端末装置200は、入力されたパスワードを簡像サーバ400へと送信し(ステップS108)、崩像サーバ400は、このパスワードが正当なも48のであるか否かを照合する(ステップS303)。このパスワードの服合は、パスワード入力測面に定義づけられたCG1(Common Gate Interface)等のプログラムによっておこなわれ、特に、上記ステップS401においてパスワード発行装置が発行したパスワードを照合対象としている。

[0039] 画像サーバ400は、上記パスワードが正 当なものであると判断すると、上記ステップS301に おいて要新した画像ページを携帯端末装置200に送信 の画像ページを表示する(ステップS106)。これにより、ユーザは監視対象100の状況を確認することができる。

【0040】なお、セキュリティ性を向上させるため、 画像サーバ400は、携帯端末装置200が画像ベージ を受信した後に、ユーザによって画像確認の通知が送信 された際、または画像ページを更新してから一定時間経 通した際に、その画像ページの画像を消去するようにし でもよい。また、携帯端末装置200が同じ画像の画像 ページを一定の回数受信した際に、その画像ページを消 去してもよい。さらに、一度、ユーザ端末200から正 当なアクセスがあった場合には、そのパスワードを無効 にすることで、よりセキュリティの向上を図ることがで きる。

【0041】以上に説明したとおり、実施の形飾しにか かる整視システムによれば、携帯端末装置200が、監 模対象100の画像を画像サーバにアクセスして確認し ようとする際のパスワード認識において、まず、監視管 理装置300に対して、パスワードの発行を要求し、監 視管理装置300は、この要求に対して、興象サーバ系 00が管理する所定のURLの画像ページを、監視対象 100の最新の顕像の顕像ページに更新するとともに、 パスワード発行装置600から、上距順像ページにアク セスするために必要なパスワードを取得して、そのパス ワードをE-maiiにより携帯端末装置200へと送 僧し、ユーザは、E-maiiによりバスワードを取得 して、そのバスワードを用いて監視対象100の画像を 確認することができるので、画像ページにアクセスする ためのパスワードを盗用されても、そのパスワードを用 いた画像ページの確認は一時的なものとなり、プライバ シーが継続的に置されてしまうことを防止することがで 含态。

【0042】(実施の形態2)つぎに、実施の形態2に かかる監視システムについて説明する。実施の形態2に かかる監視システムは、監視対象の監視端末装置におけ る異常検知をトリガーにして、画像サーバに管理されて いる監視対象の画像を見るためのパスワードを発行し、 発行したパスワードを予め決められた携帯端末装置にメ ールで通知することを特徴としている。

【0043】実施の形態2にかかる監視システムの構成は、第1と関係であるのでここではその説明を省略する。但し、監視端末装置110は、上記した検知センサ121から異常検知信号が出力されたとき、または上記した非常押ボタン123から異常報知信号が出力されたときに、監視管理装置300に対して異常多態発生を知らせるための選絡とともに上記した監視カメラ125で播像された異常発生時の顕像を送信する。

【0044】以下に、実施の形態2にかかる監視システムの動作について説明する。図3は、実施の形態2にか

まず、監視対象100に配置された監視端末装置110 が、検知センサ121や非常押ボタン123によって異 常を検知すると(ステップS601)、監視端末装置1 10は、少なくとも異常を検知したときに監視カメラ1 25から入力している画像データを監視管理装置300 に送信する(ステップS602)。そして、監視管理装 置300は、実施の形態1において説明したように、取 得した画像データから画像ページを作成する(ステップ 8202).

3 1

00、パスワード発行装置600および携帯端末装置2 00の処理は、実施の形態1と同様であるので、ここで は、図3において、図2と共通する処理について同一符 号を付し、それらの説明を省略する。但し、ステップS 5.0 1 において携帯端末装置200に送信されるE-m all 1には、パスワードのみならず、異常事態が生じた 管のメッセージを記載する。特に、どのような種類の検 知センサによる異常検知なのかどいった通報の種類をそ のメッセージに含めることで、ユーザが画像を確認する 際に、画像のどの場所を着目すればよいかがわかり、状 20 かる監視システムの動作を示すフローチャートである。 飛騰額の見落としを防ぐことができる。

[9046] なお、実施の形態2においては、携帯端末 装置200へのパスワードの通知ととともに異常事態の 発生の適知をおこなっているため、特に携帯端末装置? 0.0が携帯電話であって通信不可能な個外に位置する場 合には、監視対象100の異常事態に対する処置が遅れ てしまう。そこで、そのような処骸の遅れを防ぐため。 E-mall サーバ500は、機帯端末装置200にB 一面ai)を送信後、一定時間しても受信確認ができな 53場合、他の予め登録された関係者宛にE-mallを 30 送信するようにしてもよい。

【10 0 47】 なお、この場合、先に送償したユーザとそ の後に送信した他の関係者とが、ともに警備会社等に通 報をおこなうなどの二重の処置が施されてしまうのを防 ぐため、すでにE-mailを差値しているユーザに対 しては、他の関係者にEーmailを送信したことや異 常状態の処理結果(警備会社への出動要請の有無等)を通 知するようにしてもよい。

【0048】以上に説明したとおり、実施の形態2にか かる監視システムによれば、監視対象100に配置され 40 た監視端末装置110から監視管理装置300に対して 異常事態の通報があった際に、監視管理装置300が、 画像サーバ400により管理される所定のURLの画像 ページを、監視対象100の最新の簡像の簡像ページに 更新するとともに、パスワード発行装置600から、上 紀顕像ページにアクセスするために必要なパスワードを 取得して、そのパスワードと異常事態の選報とをBーm allにより携帯端末装置200へと送信し、ユーザ は、そのゼーmailにより取得したパスワードを用い

監視対象100に異常が発生した旨を知得することがで きるとともに、監視対象100の顕像ページにアクセス するためのパスワードを盗用されても。そのパスワード を用いた顕像ページの確認は一時的なものとなり、ブラ イバシーが継続的に置されてしまうことを防止すること ができる。

[0049] (実施の形盤3) つぎに、実施の形盤3に かかる監視システムについて説明する。実施の形態3に かかる監視システムは、ユーザが携帯する携帯端末装置 [0045] つづく監視管理装置300、関像サーバ4 10 からの要請により、関像サーバに管理されている監視対 象の画像ページにアクセスするためのURLを発行し、 発行したURLを予め決められた携帯端末装置にメール で通知することを特徴としている。

> 【0080】実施の形態3にかかる監視システムの構成 は、図1と同様であるのでここではその説明を省略す る。但し、パスワード発行装置600は、URL発行装 置600に微微する。

> (0051)以下に、実施の形盤3にかかる監視システ ムの動作について説明する。図4は、実施の形態3にか まず、監視対象100の関係者(住人等)であるユーザ が携帯端末装置200を用いて、監視管理装置300へ とURLの発行を要求するURL発行要求信号を送信す る (ステップSlil)。このURL発行要求信号に は、少なくとも当該携帯端末装置200を識別するため の端末コードが含まれている。

[0052] 監視管理装置300は、携帯端末装置20 OからURL発行要求信号を受けると、当該URL発行 要求信号に含まれる端末コードに対応する監視端末装置 110から、監視カメラ125によって撮影された最新 の画像を取得する(ステップS211)。

[0053] つづいて、監視管理装置300は、取得し た画像から画像ページを作成し(ステップS212)、 画像サーバ400に対し、当該監視端末装置110のU Rしで特定されるWeb用の画像ページを、新たに作成 した面像ページに更新することを要求する無像ページ更 新要求信号を送信する(ステップ5213)。なお、こ の画像ページ更新要求信号には、新たに作成した画像ペ ージの情報も含まれている。画像サーバ400は、監視 管理装置300から画像ページ更新要求信号を受ける と、上記所定のURLで特定される画像ページを、新た 10作成された画像ページに更新する (ステップ531 1) .

【0-05-4】一方で、監視管理装置300は、URL発 行装置600に対し、URLの発行を要求するURL発 行要求信号を送信する(ステップS214)。URL発 行装置600は、監視管理装置300からURL発行要 求信号を受けると、URLを生成して発行し《ステップ S411)、発行したURLを監視管理装置300に送

3.3

【0055】監視管理整備300は、URL発行装置600からURLを受けると、餌像サーバ400に、上記所定のURLを新たに発行されたURLに変更するためのURL変更要求信号を送信する(ステップS215)。餌像サーバ400は、監視管理装置300からURL変更要求信号を受けると、上記所定のURL、すなわち監視対象100の顕像を表示するための画像ベージを特定するURLを、上記URL変更要求信号に含まれ

る新たなびRLに変更する(ステップSS12)。

[0056] また、監視管理装置300は、上記新たな 10 UR1を記載したE-mailを上記携等端末装置20 0宛に送信する。このE-mailの送信は、実際に は、監視管理装置300がE-mailサーバ500に 対してE-mail送信要求を依頼し(ステップS21 6)、E-mailサーバ500によって携帯端末装置 200へと配信される(ステップS511)。

【0057】ユーザは、携帯端末装置200において、 上配E-mallの受信を確認すると、そのE-mal lに新たなURLとして配載されたURLを入力するこ とで(ステップS112)、顕像サーバ400に対し、 そのURLで特定される顕像ページの配信を要求する顕像ページ配信要求信号を送信する(ステップS11 3)。

【0058】 顕像サーバ400は、携帯端末装置200から、翻像ページ配営要求信号を受けると、上記ステップS311において更新した顕像ページを携帯端末装置200は、この顕像ページを表示する(ステップS114)。これにより、ユーザは監視対象100の状況を確認することができる。

【0059】なお、セキュリティ性を向上させるため、 画像サーバ400は、携帯端末装置200が画像ページ を受信した後に、ユーザによって画像確認の通知が遠信 された際、または画像ページを更新してから一定時間経 過した際に、その画像ページの画像を消去するようにし でもよい。また、携帯端末装置200が同じ画像の画像 ページを一定の回数受信した際に、その画像ページを消 去してもよい。

【0060】以上に説明したとおり、実施の形態3にかかる監視システムによれば、携帯端末装置200が、監 46 提対象100の画像を画像サーバにアクセスして確認しようとするURL入力において、まず、監視管理装置300は、この要求に対して、画像サーバ400が管理する所定のURLの画像ページを、監視対象100の最新の画像の画像ページに更新するとともに、URL発行装置600から、上記画像ページを特定するURLを取得して、そのURLによって上記画像ページが特定されるようにURLを変更した後、そのURLをE-mail

ms11により新しいURLを取得して、そのURLを 用いて監視対象100の関係を確認することができるの で、関像ページにアクセスするためのURLが知られて も、そのURLによってアクセスされる関係ページの確 認は一時的なものとなり、プライバシーが機能的に習さ れてしまうことを防止することができる。

【0061】(実施の形態4)つぎに、実施の形態4にかかる監視システムについて説明する。実施の形態4にかかる監視システムは、監視対象の監視端末萎緩における異常検知をトリガーにして、関係サーバに管理されている監視対象の固像を見るためのURLを発行し、発行したURLを予め決められた携帯端末装置にメールで通知することを特徴としている。

【0062】実施の形態4にかかる監視システムの構成は、図1と同様であるのでここではその説明を省略する。但し、監視端末装置110は、上記した検知センサ121から異常検知信号が出力されたとき、または上記した非常押ボタン123から異常報知信号が出力されたときに、監視管理装置300に対して異常事態発生を知らせるための選報とともに上記した監視カメラ125で操像された異常発生時の顕像を送信する。また、バスワード発行装置600は、URL発行装置600に関換する。

【0063】以下に、実施の形態4にかかる監視システムの動作について説明する。図5は、実施の形態4にかかる監視システムの動作を示すフローチャートである。まず、監視対象100に配置された監視端末装置110が、検知センサ121や非常押ボタン123によって異常を検知すると(ステップ5601)、監視端末装置110は、少なくとも異常を検知したときに監視カメラ125から入力している関像データを監視管理装置300に送信する(ステップ5602)。そして、監視管理装置300に送信する(ステップ5602)。そして、監視管理装置300に送信する(ステップ5602)。そして、監視管理装置300に送信する(ステップ5602)。そして、監視管理装置300に送信する(ステップ5602)。それで、監視管理装置300に、実施の形態3において説明したように、取得した関係データから関係ページを作成する(ステップ5212)。

【0064】つづく整視管理装置300、画像サーバ400、URL発行装置600および携帯端末装置200の処理は、実施の形盤3と同様であるので、ここでは、図3において、図2と共通する処理について同一符号を付し、それらの説明を省略する。但し、ステップS511において携帯端末装置200に送信されるE-mg11には、新しいURLのみならず、異常事態が生じた旨のメッセージを記載する。特に、どのような種類の検知センサによる異常検知なのかといった遺報の種類をそのメッセージに含めることで、ユーザが調像を確認する際に、画像のどの場所を着目すればよいかがわかり、状況確認の見落としを訪ぐことができる。

【0065】なお、実施の形態4においては、携帯端末 被搬200への新たなURLの通知ととともに異常事態 200が携帯電話であって選信不可能な機外に位置する場合には、監視対象100の異常事態に対する処置が遅れてしまうが、その場合の対処方法は、実施の形態2において説明したとおりである。

1.5

【0066】以上に説明したとおり、実施の形態4にか かる監視システムによれば、監視対象100に配置され た監視端末装置110から監視管理装置300に対して 異常事態の通報があった際に、監視管理装置300が、 顕像サーバ400により管理される所定のURLの画像 ページを、監視対象100の最新の画像の画像ページに 10 更新するとともに、URL発行装置800から、上影画 像ページにアクセスするために必要な新たなURLを取 得して、そのURLによって上記画像ページが特定され るようにURLを変更した後、新たなURLと異常事態 の通報とをモー加 a 1 1 により携帯端末装置 2 0 0 へと 選倡し、ユーザは、そのE-mailによりURLを取 得して、新たなURLを用いて監視対象100の画像を 確認することができるので、監視対象100に異常が発 生した旨を知得することができるとともに、監視対象1 ① 0 の函機ページにアクセスするためのURLを盗用さ 20 れても、そのURLを用いた関像ページの確認は一時的 なものとなり、プライバシーが蘇続的に置されてしまう ことを防止することができる。

【0067】以上に説明した実施の形態1~4においては、監視システムの構成を、図1に示すように、携帯端末装置200および監視端末装置110と監視管理装置300との間がインターネットを経由しない通信回経によって接続され、無象サーバ400およびB・mailサーバ600が直接に監視管理装置300に接続されるとしたが、これらの接続をインターネットを経由してお 30 になうこともできる。

【0068】例えば、図6に示すように、監視管理装置300と監視端末装置110をインターネットに接続可能な構成とし、携帯端末装置200から監視管理装置300へのパスワード発行要求またはURL発行要求と、監視端末装置110から監視管理装置300への通報や 画像データの送信とをインターネット80を介しておこなうこともできる。この場合、監視管理装置300と画像サーバ400およびE-mailサーバ500との関の通信もインターネット80を介しておこなうことがで40をる。

【0069】また、実施の形態1~4においては、翌1に示すように、監視管理装置300と監視端末装置110とは別装置であるとしたが、四7に示すように、監視管理装置300の機能を監視端末装置110上で実現し、監視端末装置110が、パスワード発行装置(またはURL発行装置)600と直接に通信をおこなってもよい。よって、この場合、関像ページの作成は、監視端末装置110がおこなうことになる。

管理装置300とパスワード発行装置(またはURL発 行装置)600とを別装置としたが、パスワード発行装置(またはURL発行装置)600の機能を監視管理装置300上で実現してもよい。

【0071】なお、実施の形態1~4においては、監視管理装置300は、監視端末装置110から関像データを取得し、この関像データに基づいて関像ページを作成し関像サーバに送信するようにしているが、監視区域の警備状態(警備中であるか警備解除中であるか)や保安状態(窓や扉の開閉状態、異常状態の有無、設備機器の故障等)に関する情報を取得し、これらの情報をもとに関像ページを作成するようにしてもよい。この場合、これらの情報は文字や記号あるいは図により表示される。

【0072】また、実施の形態1および2に鉛載した版 視システムでは、バスワードのみを変更するようにして おり、実施の形態3および4に記載した監視システムで は、URLのみを変更するようにしているが、両者を組 み合せることで、より安全性を向上させることができ る。

【0073】ただし、住人等が上記携帯端末装置200 を紛失し、悪意の第三者にこの携帯端末装置200がわ たってしまった場合、この携帯端末装置200を用いて 第三者が監視領域の関像ページをいつでも盗み見ること ができてしまうという問題がある。そこで、上記実施の 形態1~4において、上記携帯端末装置200は、住人 等の正規の所有者により予め決められているパスワード が操作第210から入力した場合にのみパスワードある いはURLの発行要求や開像ページの配信要求をおこな うことができるようにしてもよい。これにより、さらに 安全性を向上させることができる。

[0074]

【発明の効果】以上、説明したとおり、識求項1の発明によれば、携帯端末装置が、監視領域の画像を画像サーバ装置にアクセスして確認しようとする際、監視管理装置が、この要求に対して、画像サーバ装置において管理される所定のアドレスの画像ページを、監視領域の最新の画像ページに更新するとともに、上紀画像ページにアクセスするためのユーザ認証に必要なパスワードを発行して携帯端末装置に送信するので、ユーザは、必要に応じてそのバスワードを用いて監視領域の画像を確認することができ、画像ページにアクセスするためのパスワードを盗用されても、そのパスワードを用いた画像ページの確認は一時的なものとなり、悪意の第三者による画像ページの確認は一時的なものとなり、悪意の第三者による画像ページの継続的な盗み見を防止することが可能になるという効果を奏する。

[0075]また、霧球環2の発明によれば、監視銀域において異常が発生した場合に監視端末装置から監視管理装置に対して各種情報や調像が送信された際に、監視

3.7

URLの薄像ページを更新するとともに、上記画像ペー ジにアクセスするためのユーザ認能に必要なパスワード を発行して携帯端末装置に送信するので、ユーザは、監 視領域の異常事態の知得とともに、そのパスワードを用 いて監視領域の画像を確認することができ、画像ページ にアクセスするためのパスワードを盗用されても、その パスワードを用いた画像ページの確認は一時的なものと なり、悪意の第三者による画像ページの継続的な盗み見 を防止することが可能になるという効果を奏する。

装置が、画像ページにアクセスするためのユーザ認証に 必要なパスワードを発行して、そのパスワードを電子メ ールにより携帯端末整體に送信するので、ユーザは、電 子メールによりパスワードを取得して、そのパスワード を用いて監視領域の関係を確認することができ、既存の 第子メールシステムを利用して安価に監視システムを構 築することが可能になるという効果を奏する。

【0077】また、諸求項4の発明によれば、携帯端末 装置が、監視策域の囲像を顕像サーバ装置にアクセスし て確認しようとする際のURL入力において、まず、監 20 すフローチャートである。 視管理装置に対して、URLの発行を要求し、監視管理 装置は、この要求に対して、画像サーバ装置において管 理される所定のURLの画像ページを、監視領域の最新 の画像の画像ページに更新するとともに、上記画像ペー ジを特定するためのURLを発行し、発行したURLに よって上記画像ページが特定されるようにURLを変更 した後、上記URLを携帯端末装飾に送信するので、ユ ーザは、そのURLを用いて監視領域の画像を確認する ことができ、画像ページにアクセスするためのURLが 知られても、そのURLによってアクセスされる画像ペー20 一ジの確認は一時的なものとなり、悪意の第三者による。 面像ページの機能的な整み見を防止することが可能にな るという効果を奏する。

【0078】また、請求項5の発明によれば、監視領域 において異常が発生した場合に監視端末差置から監視管 理拡催に対して各種情報や画像が送信された際に、監視 管理装置が、画像サーバ装置において管理される所定の URLの画像ページを更新するとともに、上記画像ペー ジを特定するためのURLを発行し、発行したURLに よって上記断像ページが特定されるようにURLを変更 40 した後、上記URLを携帯端末装置に送信するので、ユ 一号は、そのURLを用いて監視領域の画像を確認する。 ことができ、画像ページにアクセスするためのURLが 知られても、そのURLによってアクセスされる画像ペキ

*一ジの確認は一時的なものとなり、悪意の第三者による 画像ページの継続的な盗み見を防止することが可能にな るという効果を奏する。

[0079]また、請求項6の発明によれば、監視管理 装置が、簡像ページにアクセスするために必要なURL を挙行して、そのURLを電子メールにより携帯端末装 盤に送信するので、ユーザは、電子メールによりURL を取得して、そのURLを用いて監視領域の画像を確認 することができ、既存の電子メールシステムを利用して 【0076】また、薔菜項3の発明によれば、監視管理 10 安価に監視システムを構築することが可能になるという 効果を奏する。

【図画の簡単な説明】

【図1】実施の形態1にかかる監視システムの概略構成 を示すプロック図である。

【図2】実施の形態1にかかる階模システムの動作を示 すフローチャートである。

【図3】実施の形態2にかかる監視システムの動作を示 すフローチャートである。

【図4】実施の形態3にかかる監視システムの動作を示

[図5] 実施の形態4にかかる監視システムの動作を示 すフローチャートである。

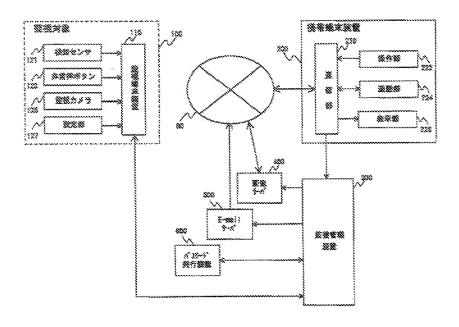
【図6】実施の形態1~4にかかる監視システムの他の 概略構成を示すブロック図である。

【図7】実施の形態1~4にかかる監視システムの他の 機略構成を示すプロック図である。

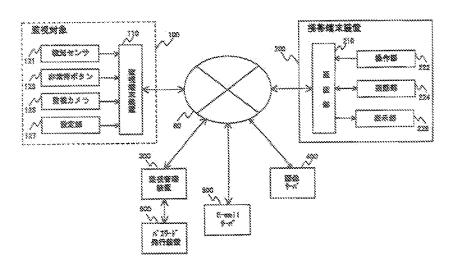
(符号の説明)

- 80 インターネット
- 100 監視対象
- 110 監視端末装置
 - 121 検知センサ
- 123 非常押がタン
- 125 競視カメラ
- 127 設定部
- 200 携帶端末装置
- 210 選擇部
- 222 操作部
- 224 選點器
- 226 表示部
- 300 鐵視管理裝置
- 400 関係サーバ
- 500 E-mailt-/
- 600 パスワード発行装置

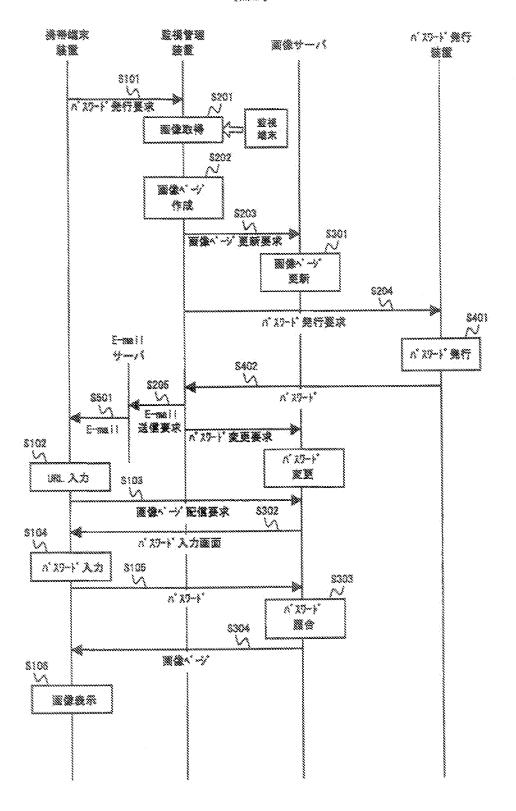
[81]



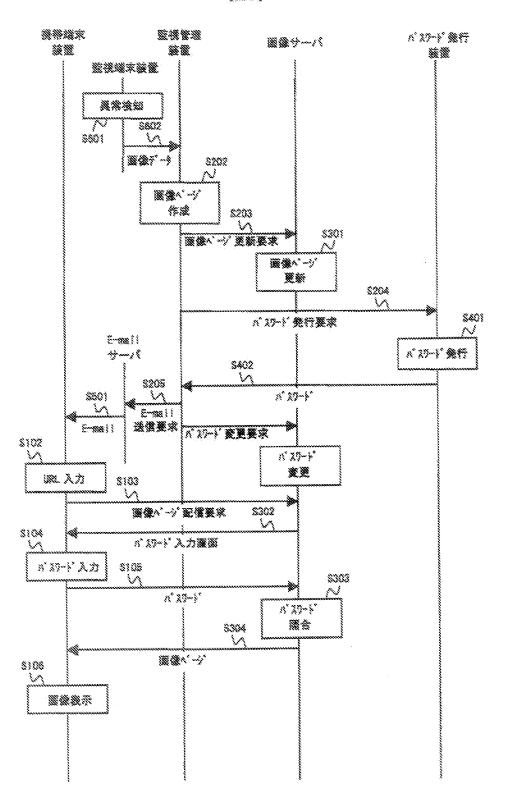
[88]



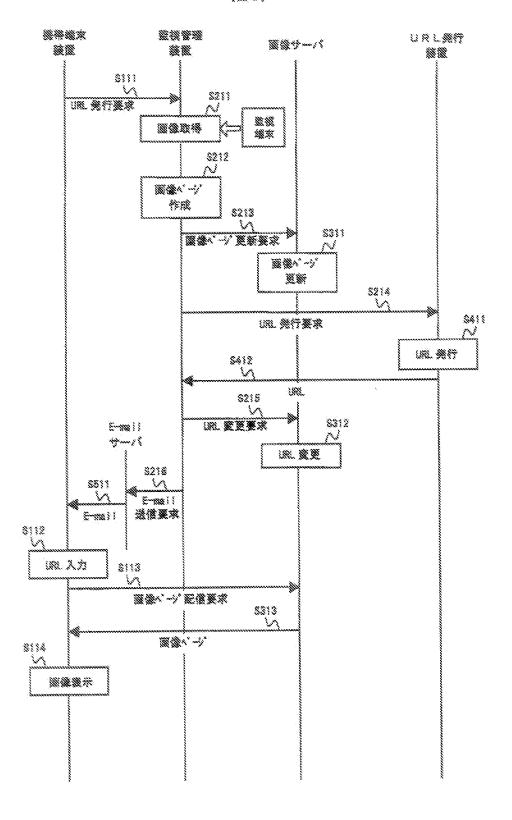
[图2]



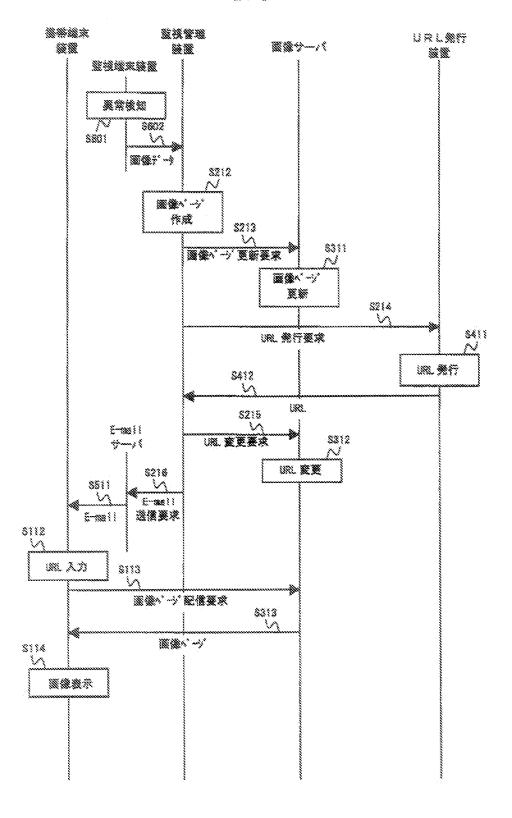
[23]



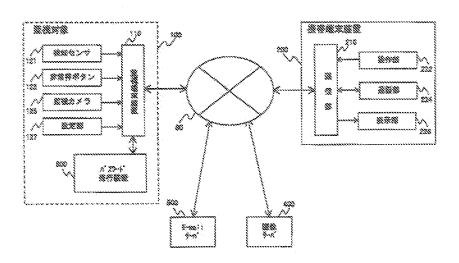
(**X**4)



[285]



[27]



プロントページの続き

ドターム(参考) \$C954 AA01 CA94 CC92 BA99 GB01

SDÓS BAIS

50064 BAO! BAO? BBO2 BC18 BC23

ED02 ED08 ED09

5C087 AA02 AA03 AA10 BB21 BB74

DD04 DD08 EP20 FF01 FF04

FF28 GG66 GG70 GG83